

# 研ぎ澄まされた感覚で 「最後の砦」を務める



感覚を研ぎ澄まして車体を検査

車両を前に、目を閉じて一呼吸。グローブをはめた手で車体に触れる。塗装のムラや傷はない。次は、ワイパーや車内ライトの組み付けを確認。一連の確認作業を終えると、「よし」と小さくつぶやき、次の検査に移る。

自動車の最終組立工場であるわが社の最終ラインを担う検査課。入社して配属が決まったとき、「車のすべてを確認する、最後の砦」と言われた言葉が印象に残っている。その言葉を胸に、完成車両の検査を行ってきた。

検査は、同じ作業の繰り返し。普段より一層高い集中力を維持する必要がある。実感しているのは、体調や気持ちの乱れが検査に影響すること。それは品質の低下や事故につながる。そのため、集中力を保つ方法を試行錯誤してきた。私は、休日を思い切り満喫することで、集中力と検査の感覚を維持している。

1月からは10人程のチームを統括するサブリーダーに。女性で初めてと言われ、気負ってしまい、先輩や同僚への接



## 高井 明里

2013年入社。  
結婚して市内に越してきた。学びの森のイルミネーションを見て「感激しました」。

岐阜車体工業株式会社

【業種】 製造業(自動車車体)

509-0192  
各務原市鷺沼三ツ池町6-455

<https://www.gifubody.co.jp/>



し方に悩んだ時期があった。しかし、「安全な車を世に送り出す」と検査の原点に立ち戻ったとき、悩みは自然と消えていった。

検査はチームワーク。自分が見逃した不具合を、周囲に見つけてもらったことは数え切れない。支えられていることに感謝しながら、仕事を続けていきたい。サブリーダーは、いただいた機会。後継者に道を作りたいと心に強く決めている。